美術科・第3学年

1 美術科学習のねらい

- ・表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、生徒が自身の造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の 中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり高められるようにする。
- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、造形的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現方法の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

2 学習の仕方

- (1) 授業での約束
- ①忘れ物をしない(忘れ物があると表現活動は出来ないものが多い) ※汚れる活動時は、ジャージや体育着の着用を指示
- ②授業者の話をよく聞く(目標や活動手順など課題内容をよく理解する)
- ③活動に集中して取り組む(安全で計画的に活動し、時間内に自分の持てる力を出し切る)
- ④作品を大事にし、提出期日を守る。(心のこもった作品を作り上げ、達成感を味わう)
- (2) 家庭でできること
- ①活動した作品はしつかり家に持ち帰り、家族に見てもらい自分の頑張りや課題を確かめる。
- ②身の回りのものや自然のものの形や色に興味関心を持ち、普段からものを見つめる力や感じ取る力を高める。

3 美術科の学習内容

- (1) 表現の活動
 - ① 感じとったことや考えたことを基に描く(スケッチ、絵画、版画、など)つくる(彫刻など)活動。
 - ② 伝える、使うなどの目的や機能を考え、デザインする (ポスター、形・色彩の構成、など)、工芸品をつくる活動。
- (2) 鑑賞の活動
 - ① 美術作品などの見方や感じ方を深め、よさや美しさを味わう活動。
 - ② 生活や社会の中の美術の働きや美術文化について考える活動。

学期	題 材 名	学習のねらい	おもな学習内容
1	オリエンテーション	・美術を学ぶ意義を考え、目標や内容	・学習のねらい、学習の仕方、
	今を生きる私へ	を理解し、創造活動への意欲を持	今後の活動内容などを理解
	表現:感じる考える	つ。	する。
		・教科書の作品から幅広い個性的な	・色々な表現の仕方を学び、ワ
		発想に気づく。	ークシートに記入する。
	未来をつくる現代建	・色の特性(性質、印象、感情)を感	・現代建築について知り、学習
	築	じ取る。	意欲を高める。
	鑑賞	・建物としての機能性や、造形的な美	・実際に大阪万博で建物をみ
		しさとの調和を総合的に考え、意見	て、建造物の良さや美しさにつ
		を述べ合う。	いて気付く。
	仏像に宿る心	・日本へ受け継がれてきた表現の特	・仏像、東洋美術について鑑賞
	表現:感じる・考える	質などから仏像や東洋美術のよさ	する。
	鑑賞	や美しさを感じ取る。	・現在まで受け継がれている表
			現の良さを考え、自分なりの
			表現をする。
2	夏休みの自由課題	・いろいろな美術表現に興味関心を	夏休み中の自由課題A~Cを

	篆刻~名を刻む~印面・持ち手表現:伝える・使う感じる・考える鑑賞	持ち、自身の能力を向上させる。 Aポスター・絵画コンクール課題 B自由表現(絵画・デザイン) C美術館へ行ってのレポート制作 ・石に自分の名前を彫ることにより 名前への誇りを持つ。 ・異文化への文字の発展へ関心を広 げる。 ・立体的な表現への思考を深める。 ・1度しかないチャンスへの責任と 挑戦する意識を高める。	選択して行う。(2学期の評価の加点とする) ・色々な国の文字を調べる。 ・印面に自分の名前を彫刻する。(文字の選択自由) ・持ち手部分の彫刻をする。 ・展開図の応用 ・ものの単純化 ・抽象と具象について ・石による判子と彫刻表現 ・作品鑑賞会
3	私との対話 〜プッシュステンド づくり〜 表現:伝える・使う 感じる・考える 鑑賞 「ゲルニカ」は語る 鑑賞	 ・西洋美術と日本との関りを理解する。 ・カッターを安全に利用する技能を高める。 ・自分の将来に向けて、自身の内面や夢について向き合い主題を生み出す。 ・「ゲルニカ」について理解し、作者の表現意図や創造的な工夫について見方や感じ方を深める。 	 ・西洋美術(ステンドグラス) についての学習 ・カッターでの表現の仕方 ・自分の心象風景への理解 ・プッシュステンドによるステンドグラスの表現 ・作品鑑賞会 ・ 本ゴッホやゲルニカについてを学び、意見交換をする。 ・自分で考えたことをワークシートに記入する。

4 評価について

評価の観点	評 価 基 準	評 価 方 法
知識・技能	対象や事象を捉える造形的な視点について	ワークシートの内容
	理解しているか	・表現活動での作品
	意図に応じて表現方法を工夫して表してい	
	るか	
思考・判断・表現	自然の造形や美術作品などの造形的なよさ	・活動への取り組み方
	や美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美し	・ワークシートの内容
	さの調和、美術の働きなどについて考える	・下絵や試作品など
	とともに、主題を生み出し豊かに発想し構	
	想を練ったり、美術や美術文化に対する見	
	方や感じ方を広げたりしているか	
主体的に学習に取り	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現	・授業中の態度
組む態度	及び鑑賞の活動に取り組もうとしているか	(忘れ物の有無、活動準備や片
		付け、活動中の態度、提出物な
		ど)
		挙手での発言やワークシート
		の内容